

Rainy Day Coordinate

午前中から雨模様のなか、傘を使わず帽子とコートで軽く濡れながらの出勤。雨で少し柔らかくなったポプリンで無双仕立てのコートは、体になじみ良い雰囲気(伊、Naturale)
足元は、毛足が長い仕上げで、薄手の柔らかい革を使用したスウェード靴。
大きく丸みが有る衿のダブルブレストスーツは、Prince of Wales(ウインドペイン入りグレンチェック)
レジメンタルタイ、ポケットチーフ、ホーズはグリーン系で統一。



Chester Barrie Rain Coat





Silvano Lattanzi Brown Suede Semi Brogue

Gianni Campagna
E.Zegna Fabric



[SHINANOYAトップページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

Solid Color Coordinate

本日は、明る目の色合いで春らしさを出し、無地を中心としたコーディネートです。通常はジャケット、シャツ、タイの中で何かしら柄を入れ合わせている事が多いと思いますが、過去のシナノヤスタイルを振り返って見ても、11月の礼装の際でもビンドットのタイで合わせており、今回が初めてでした。無地でコーディネートする事は、色の分量やバランス、生地質感などをトータルで考えないと、シンプルにだけにひとつ間違えると野暮になります。難しさと奥深さを感じました。...

商品の写真は、久しぶり入荷したブリッグの傘と、メンズ仕立ての婦人ジャケット第二弾をご紹介します。



Pattern Order 3 Button Jacket 2004年
Camel / Silk / Linen Fabric



Solid Shirt & Tie



Ladies' Pattern Made Jacket



Johnston & Murphy
Tasseled Slip On Black Calf
Crown Aristcraft 2010年



Shinanoya 3 Button 3 Patch Pocket
Tallia di Delfino Fabric ¥115,500

Swaine Adeney Brigg Umbrellas



Stiched Calf ¥40,950



Malacca ¥37,800



Bark Chestnut ¥39,900



Maple ¥42,000

[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEに戻る](#)

Green Accessory Coordinate

本日は、ネクタイやソックス等をグリーンでコーディネートしたスーツスタイルです。
今回はポーズを取ったものではなく自然体で撮影。またワンカットの写真は白黒にしてみました。
今年のアカデミー賞を受賞したサイレント映画「アーティスト」。1927年のハリウッドを舞台としたこの作品も白黒で撮影されており、カラーでは感じられない雰囲気、想像力をかき立てられます。
写真の傘はロンドンのブリッグで購入したシルク素材。現在はシルバーやゴールドのプレートにロイヤルワラントの刻印を彫った物ですが、この時代は華美ではなくシンプルでいいですね。



Shinanoya 6 Button Suit 1997年
Glen Plaid Carlo Barbera Fabric



Green Stripe Shirt & Green Fresco Tie



Swaine Adeney Brigg 80s Solid One Piece Hickory
100% Silk Fabric Bought in London



Alden Cap Toe Burgundy Cordovan
Bought in Florence(Mauro Volponi) 90s



[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

Navy Blazer Coordinate

今回はメンズスタイルには欠かせない“BLAZER”を着用しての写真です。100回を超えるシナノヤスタイルの紹介で、ブレザーを着ている回数は13回もありました。スーツスタイルもそれぞれのコーディネートに特徴がありエレガントですが、シナノヤの提案としては、もっと皆様にネイビーブレザーを着用して頂けたら…、と思っています。この夏はメタルや白蝶貝のボタンを使った、清涼感のあるブレザーを着こなしてみたいかがでしょうか。パターンオーダーの生地も各種取り揃えております。



Isaia 6 Button Blue Flannel Blazer
Model “Bianco” 2007年



Flower Hole
Red Yarn
(Isaia Image Color)

Blazer Button
Roundish Model
Bought in London



Silvano Lattanzi Semi Brogue 90s
Brown Suede "Benti Vegna"



[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEに戻る](#)

Navy Blazer Coordinate

今回はメンズスタイルには欠かせない“BLAZER”を着用しての写真です。100回を超えるシナノヤスタイルの紹介で、ブレザーを着ている回数は13回もありました。スーツスタイルもそれぞれのコーディネートに特徴がありエレガントですが、シナノヤの提案としては、もっと皆様にネイビーブレザーを着用して頂けたら…、と思っています。この夏はメタルや白蝶貝のボタンを使った、清涼感のあるブレザーを着こなしてみたいかがでしょうか。パターンオーダーの生地も各種取り揃えております。



Isaia 6 Button Blue Flannel Blazer
Model “Bianco” 2007年



Flower Hole
Red Yarn
(Isaia Image Color)

Blazer Button
Roundish Model
Bought in London



Silvano Lattanzi Semi Brogue 90s
Brown Suede "Benti Vegna"



[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEに戻る](#)

Gentlemen's Style Night

A.CAMPAGNA プレタポルテ予約会最終日の夜は、紳士の方々とお酒を飲みながら楽しいひと時を過ごしました。今回は皆様のジェントルマンズスタイルをご紹介します。(お客様の掲載許可をいただいております。)



Tailor Made Suit & C.Attolini Jacket



Sartoria Attolini 3 Piece Suit



St.Andrews & L.Barbera 6B Suit



Anderson & Sheppard 6B Suit



Isala 6B Blazer



Hand Made Cardigan & Ravazzolo 2B Jacket



Ivory Herringbone Jacket



Tailor Made 3 Piece Suit



Florsheim Brogue 50s



Shinanoya Semi Brogue



Florsheim Straight Tip 50s



Church's Quarter Brogue 80s

[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEに戻る](#)

Spring Fabrics Coordinate

本日のブレザーとスラックスのコーディネートは、合い物生地で代表的なサージ(ウールの綾織り)。気候との関係もありますが、最近では冬物のツイードやフランネルから衣替えをすると、一気にトロピカル(ウールの平織り)やリネンなどの夏の素材を着用される方が多い様です。着る期間が短い合い物ですが、春先や秋口の温度が安定しない時期には何着か持っていたい生地の物ですね。



Franco Bassi Print Tie 100% Silk
L. Borrelli Stripe Shirt 100% Cotton



Luciano Barbera 6 Button Blazer
Navy Sarge C.Barbera Fabric 80s



Isekan Men's Parasol 100%Silk



Silvano Lattanzi 90s
Semi Brogue Dark Brown Calf

Shinanoya Linen Open Collar Shirt



Short Sleeves M~LL Size
¥13,650



Classic Collar with Loop



Back Style Two Pleats



Long Sleeves M~LL Size
¥15,750

[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEに戻る](#)

Gabardine Suit Coordinate

前回のサージに続き、今回も合い物生地のひとつ“ギャバジン”のスリーピースを紹介致します。ネクタイとソックスの色を黄色でコーディネートし、春らしい雰囲気を出しています。足元は何度か紹介しているクロケット&ジョーンズ製のスエード靴。お客様のご要望も多数頂き、この秋冬にオリジナル靴として展開する事になり、細かい部分の修正や要望を加えながら本日発注しました。後日、サンプルが出来上がりましたら紹介したいと思いますので、楽しみにお待ちください。



Crockett & Jones Special Order 2003年
Brown Suede Top Eyelets Blucher



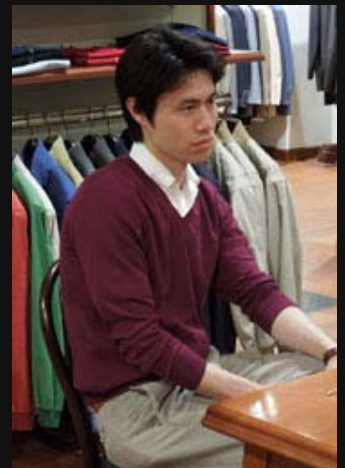
Endo Spread Collar Cleric Shirt 70s
Giorgio Armani Stripe Tie 80s



Pattern Made 3 Button 3 Piece Suit
Peaked Lapel Olive Gabardine Fabric



Isaia 3 Button Suit
Brown Glen Plaid



Avon Celli V-Neck Sweater
100% High Gauge Merino Wool



Shinanoya Brogue
Brown Suede



Peron e Peron
Plain Toe White Bucks

[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEに戻る](#)

Navy & Green Coordinate

本日は、ネイビーのブレザーにタータンチェック柄のスラックス、足元はコンビネーションのサドルシューズ。ネイビーとグリーンの色合いを基本にした60年代を彷彿とさせるトラディショナルなコーディネートは、相性の良さを感じます。ネクタイもストライプの三色使いで、オーソドックスなレップタイ。最近のストライプのネクタイを見ると、単純なレップの物は少なく、2~3種類の違った織りが混ざった物が多い様ですが、やはりシンプルな物がいいですね。



Saint Andrews 3 Button Blazer 80s
Metal Button Navy Sarge Fabric



Brooks Brothers Oxford Cloth Button Down Shirt
Cravats of London Rep Stripe Tie





Shinanoya Saddle Oxford 2007年
Burgundy & Black Cordovan Combination



Shinanoya Trousers 2007年
Tartan Check(Black Watch)
Belt Less Side Extension Reverse Pleats

[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEに戻る](#)

Glen Plaid Suit & Solid Tie

本日はグレンチェックのスーツにソリッドのタイを合わせた、オーセンティックなスタイルです。
また、ウインドウペインとネクタイの色をブルーでコーディネートし、印象も爽やか。
着用のFRAYのシャツはラウンドカラーでピンホール、ディタッチメントの襟が特徴のクラシックなモデルです。GWも終わり日差しも少しずつ夏に近づいてきました。今年も節電でクールビズが多いと思いますが、やはりシナノヤの提案は、見る(会う)人にエレガントな印象を与える、タイドアップしたサマースタイルを中心に紹介していきたいと思っております。



Saint Andrews 3 Button Suit 1998年
Glen Plaid Blue Window Paine



Fray Round Pin Collar
Cotton Broad Cloth
Atkinsons Narrow Tie
Irish Poplin



Henry Maxwell Bespoke Shoes 2006年
Cap Toe 6 Eyelets Black Box Calf



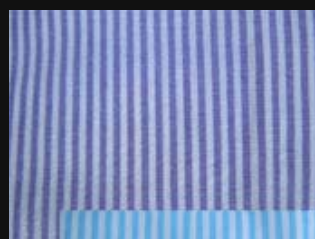
Barba Cotton Long Sleeve Shirt



Neck Size 39、41、44cm ¥26,250



Open Collar
Button Down
Tight Fitting
100% Cotton
White、Blue
(Solid)
Purple、Blue
(Stripe)



[SHINANOAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOA STYLEに戻る](#)

Light Green Jacket

本日はこの季節らしい色合いのライトグリーンジャケットを着用しての写真です。ネクタイもサックスブルーのストライプをコーディネートし、全体に柔らかな印象です。また今回は、ルチアーノ・パルベラ氏がグリーン系のジャケットを着用、コーディネートしている「BARBERA STYLE」も掲載してみました。オーセンティックな着こなしは、英国の雰囲気も感じさせます。



Saint Andrews
3 Button Jacket Glen Plaid 80s
Ravazzolo
Dark Olive Gabardine Trousers





Silvano Lattanzi
Semi Brogue Top Eyelets
Incas Giallo Norvegese Flex 80s



Light Blue Stripe Tie
&
Oxford Cloth B.D Shirt

Mr. Luciano Barbera



Small Check with Window Pane
Navy Stripe Tie
Large Patterns Glen Plaid
Green Crest & Stripe Tie

Beige & Blue Coordinate

神戸でコットン ア ウォークが開催されているこの日は、今シーズン初めてコットンスーツを着用しての写真です。シャツやネクタイ、小物等はブルーを使い、初夏を思わせるコーディネート。コットンは夏素材の代表という印象ですが、盛夏になると、見た目に反して着ている本人はかなり暑いというのが実際、着用するのはこの時期が丁度良いかと思います。反対に盛夏お勧めなのは薄手のウールトロピカル。肌触りもサラツとして通気性も良く涼しく着こなせます。



Shinanoya 6 Button Suit 1999年
Cotton Gabardine 2 Patch Pockets with Flap



Stefano Bigi Dark Blue Wool Tie
Luciano Barbera
B,D Shirt Blue Stripe Oxford Cloth



Reading Glasses Blue Frame



Silvano Lattanzi Semi Brogue 90s
Brown Suede “Benti Vegna”



Patch & Flap Pocket

[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

Slip-On Shoes Coordinate

この数日の天気で、馬車道通りの木々も新緑がまぶしくらいになり、初夏の到来を感じさせます。お客様との写真は、この時期らしい色合いと素材のジャケットスタイルで、3名とも足元はスリッポンシューズ。秋冬シーズンの重みがある生地や色合いは、やはりレースアップがお勧めですが、春夏の素材や洋服のアイテムによっては、スリッポンの方が軽快でエレガントな印象です。



Shinanoya 3 Button Jacket 2010年
Forest Green Wool & Mohair



Endo Spread Collar Cleric Shirt
Biella Collezioni Stripe Tie





Johnston & Murphy 70s
Tasseled Slip On Brown Calf
"Crown Aristcraft"



Today's Customer M.Yamauchi & M. Kawai



[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEに戻る](#)

Blue Suit Coordinate

本日はダークブルーのシャークスキンの生地を使用したスーツスタイルです。普段はおとなし目な小紋のネクタイ等でシックなコーディネートしていますが、今回はブルー×ブラウンの配色で、間隔の広いストライプタイ…。新鮮な印象です。また、靴はブラウン系のスエードでネクタイの色を採ってコーディネートしています。ネイビーもエレガントですが、この夏はダークブルーのスーツにチャレンジしてみても如何でしょうか。着こなしの幅も広がり愉しめると思います。



Shinanoya 2 Button Suit 2001年
Blue Sharkskin Fabric



Fray Plain Collar Shirt
Franco Bassi Stripe Tie



Mr. Luciano Barbera
A.Caraceni 6 Button Suit



Ray-Ban Sun Glasses 1957年
Model Teardrop



Silvano Lattanzi Straight Tip 90s
Brown Suede Model Cardinal



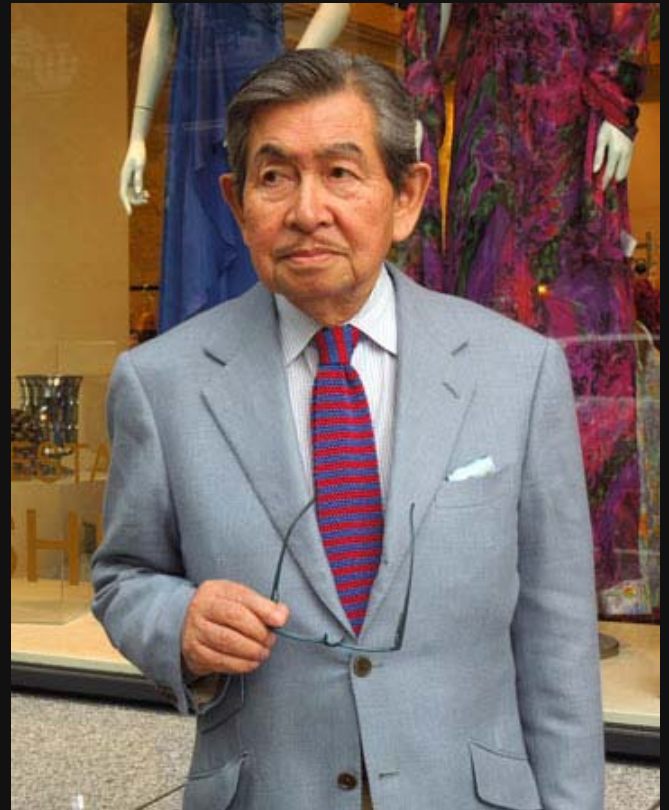
[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

Blue Jacket Coordinate

本日はサックスブルーのジャケットにホワイトフランネルのスラックスを合わせ、全体に明るい色合いでのコーディネートです。今回は、同じジャケットをどのような組み合わせで着ているか、過去の写真4パターンを載せてみました。シャツは決して濃いブルーは合わせず、白、もしくは薄いブルーのストライプで、ネクタイはボトムスの色などにより変化をつけている様です。出来るだけパターンを決めず、季節や天候でコーディネートを変えてみる。是非、皆さまもチャレンジしてみてください。



Shinanoya 3 Button Jacket 2004年
Camel / Silk / Linen Fabric



Biella Collezioni 100% Silk Knit Tie
Luciano Barbera Stripe Shirt



Another Combination



Brown Jacquard Tie



Red & Blue Horizontal Knit Tie



Blue Solid Wool Tie



Yellow Stripe Tie

[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

Special Event in Bashamichi & Ginza

今回は、馬車道店で行った催事のお手伝いを頂いた、S.SHOBEYの椎野氏と、サンモトヤマさんにお招き頂き、銀座並木ナイトクルーズで皆様と交流した際の写真も合わせてご紹介致します。



Cesare Attolini Order Suit 2005年
6 Button Light Grey Stripe



Hidesato Shiino





Shinanoya (A.Mouley)
Glen Plaid Tie



S.Shobey
Original
Print Tie



Crockett & Jones Special Order
Black Calf Cap Toe 6 Eyelets 2003年

Ginza Namiki Night Cruise



Choichiro Motoyama



N.Katsu Y.Hasegawa M.Yamauchi



Takashi Takemoto

SHINANOYAトップ ページへ戻る
SHINANOYA STYLEに戻る

Authentic & Standard

世間では、6/1よりスーパークールビズと言われてますが、シナノヤはこの夏もタイドアップしたスタイルに拘り、紹介していきたいと思っております。メンズスタイルの中で、ネイビーのブレザーにグレイのストラックスは、シナノヤが提案するいち押しのコーディネートです。定番の合わせですが、ネクタイのチョイスによっては、セレモニーやパーティーなどのかなりドレスシーな場面からカジュアルまで幅広く着用できます。また着る方を選ばず、殆どの方がエレガントに見えるスタイルだと思います。



Shinanoya 3 Button Blazer 2006年
Summer Cashmere Fabric



Fray Round Collar Cleric Shirt



Maximilian Tartan Check Tie



Edward Green Tasseled Slip On Shoes
Dark Oak Calf Bought In London 90s



Order Made
Suede Plain Toe



Palazzo Ducale 3 Button Blazer



Today's Customer Mr. S.Sakai

[SHINANNOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANNOYA STYLEに戻る](#)

Olive Green Coordinate

本日の写真は、先日パリから帰国されたばかりの岸恵子さんと一緒に撮影。オリーブグリーンをベースに、ナチュラルなカラーをコーディネートし、エレガントで落ち着いた雰囲気です。岸さんは古くからの信濃屋の顧客であり、先代の社長、望月富士子とは旧知の仲でした。また今回、8/8(水) 関内ホールにて「私のヨコハマ」、11/24(土)には神奈川芸術劇場で「パリのおばあさんの物語」という朗読会を開催されるとの事です。合わせてご紹介致します。



Pattern Made 3 Button 3 Piece Suit
Peaked Lapel Olive Gabardine Fabric

Tuck in Sewing



Silvano Lattanzi Cap Toe 90s
Light Brown Calf 7 Eyelets



Endo Tab Collar Shirt
Tino Cosma Print Tie



[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEに戻る](#)

Print Tie Coordinate

ネイビーのサマーカシミアを使用した
ブレザーは、生地質感を考慮し
ウールのギャバジンをコーディネート



通常ブレザーだと、レジメンタルタイを
合わせる事が多いが、ネイビーの
ネリボタンの為、プリントの小紋柄で



4ボタン パッチポケットの為
広めのステッチ幅で8mm



シャツもオルタネイトストライプで
クレリックのフレンチカフ



ページのギャバのトラウザーズに合わせ
ブラウンスウェードのブローグ
ホーズはブレザーと色を合わせ
ネイビーのリブ編み



リーディンググラスもブルー系を

SHINANOYAトップ ページへ戻る
SHINANOYA STYLEに戻る

Monotone Coordinate



グレイの6ボタンスーツに
モトーンを基調としたコーディネート
挿し色として赤を使用



ナポリメーカー独特のマニカ カミーチャ
ライトグレイと オリーブグリーン
のストライプ柄



ブラックのドットタイに ダークグレイに
レッドのストライプを 施したクレリックシャツ



レッドベースでペーザリー柄のポケットスクエア



丸みのあるラペルとやや低めの
ゴージ位置は、流行を感じさせない
オーセンティックなモデル



タニングしたコロッツォボタン



赤のリブ編みのホーズに、ブラウン スウェードのモンクストラップ
黒靴でコーディネートするところ 意図的に1カ所ハズシました

[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEIに戻る](#)

Light Olive Jacket Coordinate



やや黄色味がかったライトオリーブのジャケットに
グレイのスラックスをコーディネート
今も変わらないと思うが、前衛的に思えるイタリーでも
やはり売れるスラックスの色はグレイとの事



ジャケットに用いる グレンチェック柄は
格子の大きさや、色の使い方が難しい。
ブルーの挿し色が 無ければ、面白味に欠け
スーツ生地にも成り得る。
近年、このような好みのジャケット生地と中々出会えない。



ジャケットの色に 合わせ、ブルー ベースにホワイトの
ストライプシャツに、イエローのフレスコタイ。
胸にはイエローと ブルーを使ったベーズリー柄の ポケットスクエア。



グリーンのリブ編みホーズに、ブラウンのタッセルスリッポンを足元に。



SHINANNOYA

信濃 俊夫
白井 信隆
SHINANNOYA
信濃郡中井町上田路4-2-26
TEL: 0268-711111
FAX: 0268-711112



レッドウォールの名刺入れ。
(以前 GUCCIのCinchを使ったバッグもレッドウォール社製)
Cinch (Woolen Band)とは
馬の腹帯などに使用するウール素材。
約50年使っているが、しっかりとした作りは逸品。

[SHINANNOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANNOYA STYLEに戻る](#)

Prince of Wales Suit Coordinate



グレンチェックのスーツに無地のタイとシャツをコーディネート
ベースは白黒の柄だが、ベージュ系のウインドウペインが
入る事により、茶色の靴でも違和感なく履ける

青味がかかったグリーンのタイは シャツとのコーディネートを意識



ウインドウペインとシャツの色に合わせた
ペーヅリー柄のポケットスクエア



ブルーのシャツは一見無地に見えるが、細かいエンドオンエンド
丁寧に端ミシンを施し、襟先はアールを付けた“チョン丸”仕上げ
イニシャルの刺繍は、胸ポケットの下に同色で小さ目の物を



フォレストグリーンのリブ編み
ホーズは、ネクタイとの色合わせと、
ブラウンスウェードのレースアップ
シューズとの相性を考えて



一般的にはグレンチェック柄を、プリンスオブウェールズと呼んでいるが、
本来はウィンドウペインが入った物だけをいう格子に沿って色が入っている
物や、単純なチェックだけの物はそうとは言わない

[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEに戻る](#)

Brown Jacket Coordinate



ブラウンのsmallチェックのジャケットにギャバジンのトラウザーズ
ネクタイはベージュの糸を織り込み、柔らかい色合いを出したブルーの
ストライプでシャツは白の無地で清涼感のある雰囲気



左右の胸のプリーツ入りパッチポケットはオーダーならではのディテール
チーフとリーディンググラスを挿して



ウインドウペインとタイなどの色に合わせた小紋柄のポケットスクエア



バックスタイルは、プリーツとベルトでシェイプしたカントリースタイル



ダークブルーのリブ編みホーズは、ネクタイ等の小物やジャケットのペインと色を合わせて
靴はブラウンのカーフやスウェードだと重たくなるので、
コンビネーションを



ウールやシルクを使った生地のは風合いは、夏物素材ながら
ボリューム感があり、薄手のウールに比べ面白味がありジャケットらしさを感じる
また、ブラウンにブルーは好きな組み合わせの一つ

[SHINANOYA トップページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLE へ戻る](#)

The Movies Night

本日はテラーランドさん主催の映画鑑賞のパーティーに参加してきました。
今回は前回より参加者が多く、色々な方と交流出来、賑やかで楽しいひと時を過ごす事が出来ました。





[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

Natural Color Jacket Coordinate



ウール/リネンのダブルブレストのジャケットに、
グレイのウールトロピカルのトラウザーズ。
3パッチポケットの仕様は、
よりスポーティーな雰囲気演出

シャツはブルーのベンガルストライプ細番手の綿で、
この季節に最適なボイルの様な薄手の物を
胸にはチーフでは無く、シャツとホーズに
色を合わせた、リーディンググラス



大柄のクレストタイは30年以上前の物。
今では、この大きさの刺繍は殆ど見掛けない
この様なネクタイは作れるのだろうか？



襟の端に施したハンドステッチと、細かく丁寧なフラワーホールの
穴かがりは、プレタポルテのメーカーではナンバーワンではないかと

20年程経つブラウンのキャブトゥの靴は、無理に靴墨で色を付けた訳でなく、自然なかたちでアンティークな雰囲気になるコットン素材ではなく、薄手のウールがお勧め



OEMで作製していた際の織ネームも、シンプルでセンスの良さを感じる



お客様、E.UCHIDAさまの素敵なスタイル
蝶タイとウエストコートの色をサックスブルーで
コーディネートこれぞ爽やかな印象を与える“クールビズ”

SHINANOYAトップ ページへ戻る
SHINANOYA STYLEに戻る

Birds Eye Suit Coordinate



合い物生地のパーズアイは、グレーではなく
ややグリーンがった色合いのカルロ・バルベラ社製
ビジネスに適したシックな印象の織り柄



有る程度幅のある肩、高すぎないゴージャラインと
ボタン位置は、好みのバランス
着る人を選ぶ最近の細身のモデルは、
どうなんだろうか…



ポケットスクエアはポイントの色として赤のベズリー柄
靴の色を意識してコーディネート



丸みのあるトゥで5アイレット
また、やや浅目のウイングのかぶり具合など、
アメリカ製の靴はヨーロッパの物とはひと味違う
黒靴でも問題ないが、ここはあえて
赤みがかったブラウンのレースアップを



バーズアイのスーツだと、割りと大人し目な小紋柄のネクタイを合わせる事が多いが、サックスブルーでクラシックな雰囲気をするプリント柄に、珍しい色合いの、ブルーグリーンのスライブ柄のワイシャツをコーディネート

[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEに戻る](#)

Gentlemen's Night in British Embassy

今回のジェントルマンズナイトは、英国大使館で行われた出版記念の催しで、シブス鈴木氏と英国を題材とした映画を見ながらトークショーを行い、皆さまと交流しました。





[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

SHINANOYA STYLE

Olive Green & Brown Coordinate



シングルでピークドラペルの3ボタンスーツは、
1930～40年代に多く見られたクラシックなスタイル
ステッキと帽子でよりジェントルマンらしく



パナマハットは、前後ともブリムが下がったモデル
ややあみだ気味で、左右どちらかに傾け被ると
お洒落な雰囲気写真に写る
ある程度 歳をとってから、と思っている方も多様だが
被りつけている事と慣れた所作が、少しずつ自分のスタイルとなり
似合ってくる秘訣かな…



グリーン系のプリント柄の蝶タイは、よりクラシックな雰囲気を意識
自分で結ぶタイプの物は、きれい過ぎないところに味わいがあり、
フォーインハンドと同じに、結び方でその人のお洒落度を感じられる



何回か明る目のブラウンカーフレースアップでの
合わせをしたが、本日は帽子のリボン、リーディング グラス、
蝶タイの一角を拾いダークブラウンの靴でコーディネート
ソックスは薄手のウールリブ編みのホーズで



[SHINANOYA トップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLE I へ戻る](#)

Shirai Shoes Collection No.7

久しぶりのシューズコレクションは“Silvano Lattanzi”と“Peron & Peron”
細かく指示をして作製した靴は、長年履いても飽きのこないオーセンティックなモデルです
ヨーロッパの靴には無い様な雰囲気、シナノヤらしさを感じます



Silvano Lattanzi 90s
Semi Brogue 6 Eyelets
Soft Lining Brown Suede



Silvano Lattanzi 90s
Cap Toe 7 Eyelets
Brown Calf Tuck in Sawing



Peron & Peron Cap Toe 6 Eyelets
Light Brown Suede 2004年



Silvano Lattanzi 90s
Cap Toe Light Brown Calf
6 Eyelets Tuck in Sawing



Silvano Lattanzi 90s
Straight Tip 6 Eyelets
Dark Brown Suede

[SHINANOYAトップページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEに戻る](#)

Shinanoya Shoes Collection No.1

今回のシナノヤスタイルは、“シナノヤ シューズコレクション”。2010年12月に靴の展示を行った時に、過去作製したオリジナルコレクションも、皆さまにご覧頂いた中の一部です。今後 何回かに分けて、その際の写真をご紹介しますと思っています。



Brogue Top Eyelets
Brown Cordovan
“Casablanca”



U Tip 6 Eyelets
Brown Calf White Stitch
“Douglas MacArthur”



Pinched Straight Tip 5 Eyelets Blucher
Dark Brown Scotch Grain Calf “Philadelphia”



Overlay Plug 5 Eyelets
Blucher Light Brown Calf
"Eisenhower"



Tasseled Slip On Black Calf
"New Port"

[SHINANOYAトップページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEに戻る](#)

Shinanoya Shoes Collection No.2

今回は新作オリジナルシューズをご紹介します。
羽根の開き具合やトーのバランスに拘ったBlucher(外羽根)のモデル2型と、
昨年 大変ご好評いただきましたローファーをスウェードで作製致しました。
9/2(日)までご予約を承っておりますので、是非 お手にとってご覧ください
出来上がりの予定は12月になります

2012.12.29改訂



SHINANOYA STYLEで何回かご紹介している、Crockett & Jonesの
スペシャルオーダーのモデルを、オリジナルとしてモディファイド
スウェードでトップアイレットの重厚感ある雰囲気は、ウエイトの
ある生地とのコーディネートに Model "Derby" ¥65,100- ¥66,150

原材料他の値上げの為価格を変更させていただきました。2012.12.29



アメリカンシューズでお馴染みのプレートウは、つま先部分が
長く見えない様バランスをやや前寄りにし、6アイレットで作製
ダブルソールにストームウエルトを施し1960年代を意識した
オーセンティックなスタイルです Model "Ivy" ¥65,100- ¥66,150

原材料他の値上げの為価格を変更させていただきました。2012.12.29



※サンプルの写真は5アイレットですが、出来上がりは6アイレットになります



履き口が広く丸みのあるトーシェイプは、
シナノヤが提案するスリッポンのモデル
カジュアルなコーディネートにマッチする様、
今回 初めてビブラムソールで作製しました
Model "New England II ¥49,350

SHINANOYAトップページへ戻る
SHINANOYA STYLEへ戻る

White Shoes Coordinate



シングルでピークドラペルのリネンを使った3Pスーツは、夏のリゾートを意識したスタイル
勿論ステッキと帽子は欠かせないアイテム



パナマハットは、英国の老舗メーカーロック社製
他のモデルに比べ、センターのつまみの入ったオプティモは、よりコロニアルな雰囲気
で夏のリゾートを彷彿とさせる



30年以上経ったホワイトバックの



アメリカンスタイルを意識した胸元は、ピンカラーのクレリックシャツに、ワインとイエローのストライプタイよりクラシックなコーディネートを意識

白い靴を合わせるには、リネンやコットンなどの素材を使ったスラックスがお勧め！

靴は、自然に汚れた感じが良い
雰囲気を出している
ソックスはスーツと色調を合わせ、
明る目のリブ編みのホーズを



[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

SHINANOYA STYLE

American 30s Coordinate



本来はスポーティーな型のダブルブレスト。
3パッチポケットで更にカジュアルさを表現。
アイボリーをベースにブラウンとレッド挿し色で。



ブラウンストライプのB.Dシャツは、
ドットのポケットスクエアとコーディネート。
またクラシックなプリントタイが
よりエレガントな雰囲気を出している。





何度か登場しているブローグの
コンビネーションは、全体の
バランスもさる事ながら、
快適な履き心地は好みの一足。



ブリッグとは違った味わいのラバリーニの
コンゴクルック(エニシダ)。リゾート風のコー
ディネイトには良い相性だ。

[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEに戻る](#)

Cotton Pants Coordinate

ホップサックの生地に白蝶貝のボタンをあしらったブレザー
全体の色合いは、ネイビー、ホワイト、ライトグリーンの3色を使い、
夏らしい雰囲気コーディネイト



シャツ、タイ、ポケットスクエアはライトグリーンで統一
今回 白いパンツとのコーディネートは、春の雰囲気でも使う
柔らかい色調で…

盛夏の場合、やや きつい色合いを使い
コントラストを付ける時もある

レッドラバーソルのホワイトボックスは、
Blucher(外羽根)仕様という事もあり、
セパレーツでのコットンやリネンの
パンツとの合わせがお勧め
ウールや麻のスーツで、ホワイトボックスや
コンビネーションの靴を合わせる場合は、

革底で内羽根(Balmoral)の方が全体の
バランスが良く見える



[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEに戻る](#)

SHINANOYA STYLE

Original Shoes & Pattern Order Fair

オリジナル靴の予約会と秋冬物のパターンオーダーフェアの2日目は、大勢のお客様と雑誌GQの取材も入りとても賑やかな一日でした。その際の写真を紹介致します。





SHINANOYAトップ ページへ戻る
SHINANOYA STYLEへ戻る

SHINANOYA STYLE

A Shoe Shine Man

本日は9月に発売予定の「最高級靴読本メンテナンス編」で靴磨きの撮影を行いました。普段の服装とは違うジーンズスタイルです。また 2013SSアットリーニの仕入れも行い、アイリッシュリネンのスーツをネイビーの色合いで、何度かシナノヤスタイルで紹介しているシングルピークドラペルのスーツをオフィサーズピンクのギャバジンで発注しました。 今から入荷が楽しみです。



Brown Jacket Coordinate

ブラウンという色自体は秋冬の印象が強いが、サックスブルーとホワイトで合わせる事により、コロニアルな雰囲気は漂うサマースタイルに。



20年以上経つホワイトボックスの
キャプターはエドワードグリーン社製。



匂いはきついが、タンニンでなめした底材は、近年の物と違い丈夫だ。時間を掛けて作られた物は、使い込む事により違いが出てくる。



Own Made Coat

New Arrival



Wide Lapel



Inverted Pleats



Shinanoya One Piece Sleeve Raglan Coat
100% Cotton Gabadine
44~50 Size ¥77,700

[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEに戻る](#)

Early Autumn Coordinate

合い物のウール生地を使った、ブルーグレイのダブルブレストスーツに、同系色のネクタイをコーディネートし爽やかな印象を。日中の暑さはまだ厳しいものが続いているが、気分は少しずつ秋の装いへ。





日本製のビスポークで作製した靴は、
カール・フロイデンベルグのボックスカーフを使用。
パンプの部分はややひび割れてきたが、
上質な素材と丁寧なつくりで、それも良い味に
なっている。



Button down Shirt

New Arrival



Luigi Borrelli Button Down Shirt
100% Cotton Tattersall
Col. Blue/Brown Blue/Orange



[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEに戻る](#)

Seersucker & Cordlane Coordinate

本日は、9/1に河合正人氏が出版される写真集「FLOWERS」の記念パーティーの打ち合わせがありました。エドワーズ設立者の畑埜佐武郎氏と、昔ばなしやスタイル談議で楽しい時間を過ごしました。この日も暑かった事もあり、コードレーンのスーツやシアサッカーのジャケットなど、皆さん素敵なスタイルでした。



Saburo Hatano



Masato Kawai



Mieko Yamauchi



Double Breasted Cordlane Suit



Single Breast Linen Cordlane Suit



Cotton Canvas Top Eyelets



White Bucks Rubber Sole

Dark Blue Suit Coordinate

ダークブルーで光沢があるシャークスキンの生地に、
オーリーブグリーンの小紋のタイを合わせ、
足元はダークブラウンのレースアップで全体をコーディネート。
今回は色で秋らしさを表現してみる。



クールビズでボタンダウンが目立ち、そろそろ
嫌気がさしてきた頃。
やはりオーセンティックなウールのスーツには、
スプレッドカラーやプレーンカラーとの
コーディネートが良いし、新鮮だ。

Glen Plaid Suit New Arrival



Shinanoya 3 Button Suit
Fabric Martin & Sons
English Flannel
100% Wool 400g
Price ¥199,500



[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

ISAIA 55th Party in Roppongi

本日は、ISAIAの55周年パーティーに招かれ、お洒落を愉しむ皆さまと親交を深めました。
しかし、よくこれだけエレガントな方達が集まれたなど…。 とても素敵な夜でした。





SHINANOYAトップ ページへ戻る
SHINANOYA STYLEに戻る

SHINANOYA STYLE

Elegant Night in Daikanyama

本日は「FLOWERS」の出版記念パーティーに参加しました。各方面でご活躍の、紳士、淑女が多く招かれていて、お洒落の話と美味しいワインで、秋の夜を楽しみました。
写真集も部屋のインテリアにしたら素敵だな、と思うくらいとても素晴らしいものでした。





[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

SHINANOYA STYLE

Grey Suit Coordinate

やや明る目のグレイのスーツに、秋らしい色の
ワインカラーのネクタイとチーフで季節感を…
ボリュームのあるサテンのタイと
サージ織の生地は質感を意識したコーディネイト



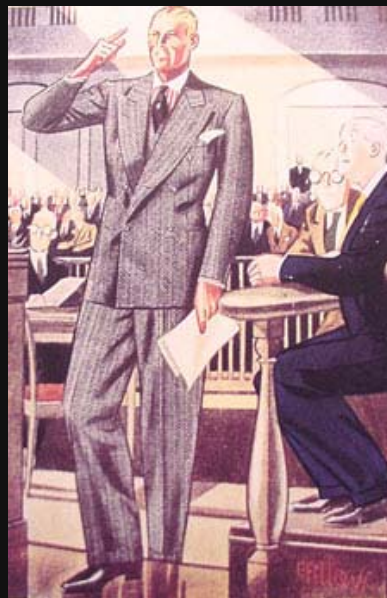
季節を問わず合わせているスウェード靴だが、
やはり秋風を感じる頃になると、よりしっくり来る感じだ
これからは、朝起きて靴のコーディネイトを考える時
レースアップでボリュームのある靴に手が伸びそうだ。

Cesare Attolini New Arrival



2012AWアットリーニのラインナップは、
スーツは フランネル生地を使用したDB、
ジャケットはカシミアや ツィードのもので…

なかでも、久しぶりにウエイトのあるカシミアを使った
ネイビーブレザーは、3ボタンピークドラペルのモデルで作製



[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEIに戻る](#)

Olive Green Jacket Coordinate

あまりウエイトのある生地ではないが、タイやボトムスの色を濃くして季節を表現。
秋が深まると、レースアップの靴をコーディネートする事が多くなるので、この靴も今シーズンは履き納めになりそうだ。



2色使いのストライプタイは
好みのひとつ。
近年よく見掛ける、何種類かの
織りを混ぜたストライプより、シン
プルなレップのほうが、流行を
意識しないオーセンティックな
スタイルにはお勧めだ。



Pattern Order Jacket Fabrics New Arrival



LOVAT (SCOTLAND製)

シングルジャケット プライス

- ・TEVIOT 430g ¥117,600(税込価格)
- ・KIRKTON 500g ¥115,500(税込価格)
- ・ETTRICK 640g ¥124,950(税込価格)

出来上がり 約1か月

[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

Soralo Suit Coordinate



写真は7年程前、
同じスーツを着用して撮影
オーセンティックな生地やスタイルは
何年経っても飽きのこない物だ



本格的なイングリッシュタブのシャツは
日本製のオーダーメイド
色々なメーカーのシャツに袖を通して
みたが、ちょっとした違和感があると
着なくなる物が多い
遠藤氏が作ったシャツは、
他のメーカーの物に比べ処分する事も
なく、20年ほど経った今でも
10数着愛着を持って着ている
正に逸品だ



オレンジにオリーブグリーンの
ペーヅリー柄をあしらったポケットスクエア
ソラーロのスーツと相性抜群の2色は、
生地にも織り込まれている色合い



以前は、赤いソックスをスーツや
ジャケットスタイルに合わせる人は
少なかったが、最近によく見掛ける
様になってきた。
ソックスを意識する人が多くなって
きた事は、とても良い傾向だ。
以前からだが、コーディネート
を考える時、ソックスや靴など、足元
から決める事の方が多い。



The Extra Days

9/25, 26の両日は、テレビと雑誌の取材を受けました。その際の写真を紹介いたします。
テレビ放送と雑誌掲載の予定は、NHK BSハイビジョン 11/1(木) 20時～「横浜異国情緒物語」、
メンズEX 12月号(11/6発売) 山野エミールさんのコーナー「僕が楽しいと感じるクルマたち」です。





SHINANOYAトップ ページへ戻る
SHINANOYA STYLEに戻る

SHINANOYA STYLE

Khaki & Green Coordinate



夏は暑くてなかなか手が伸びなかった
コットンスーツ。秋らしい色のダーク
グリーンのタイとブーツでコーディネート。
前回着用した初夏の印象とは変えてみた。
年々、春や秋の合い物を着る時期が短く
なって来ている様な気がする。多少暑さや
寒さを我慢しながら季節の物を先取りして
粋に着る。お洒落をする上で大事な要素
の一つだと思う。



Borsalino Hat New Arrivals



Soft Hat Rain Proof Line
Beige 56~59cm ¥37,800



Homburg Rain Proof Line
Navy 56~59cm ¥44,100



Soft Hat Rain Proof Line
Brown 56~59cm ¥37,800



Homburg Rain Proof Line
Light Grey 56~59cm ¥44,100

[SHINANOYA トップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLE へ戻る](#)

Milano Classic Blouson Coordinate



久しぶりにカジュアルなコーディネートで出勤。何時からバルスタリーノという名前になったのか知らないが、前ボタンのブルゾンはいタリアでも定番のモデル。

25年以上前に、ミラノのティンカーティ(サルフラ社製)で購入した時は、ミラノクラシックと呼ばれていた。ヴァルスター社では、その頃”BONSA I”というモデルだったと記憶する。今では一枚の革を両面なめしたリバーシブルの物は作製出来ない。柔らかさと軽さを兼ね備えた逸品だ。

Tweed Fabrics & Knit Order Fair



～10/13(Sat) 出来上がり 30～45日

[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEIに戻る](#)

Gabardine 3Piece Suit Coordinate



10月初旬、以前だと迷う事なく冬物素材のスーツやジャケットを着用したが、本日も25℃を超える夏日。まさか 今更トピカルなどの夏生地は着用出来ない。持っている洋服は羊毛のフランネルやツイードが殆どだが、そんな中、数着あるシャークスキンやギャバジンは、こんな日には丁度良い。盛夏にも着用している生地だが、ネクタイや靴、その他 小物の色合いに深みを持たせると秋らしい雰囲気着こなせる。小物の色の使い方と分量、とても大切だ。

Andrea Campagna Pretaporter Fair



10/13(Sat) ~ 20(Sat)

価格
スーツ ¥262,500 ~
ジャケット ¥210,000 ~
出来上がり: 3月末を予定



[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEに戻る](#)

Paisley Print Tie Coordinate



Own Made Polo Coat New Arrivals

以前に一度だけ、写真のタイプのポロコートをキャメルヘアーで作製しました。
今回 久しぶりにアルパカを使った雰囲気のある素材と出会い、9年振りに復活させました。この冬お薦めの一着です。



アルスターカラー(ベルト付き)
素材:ウール/アルパカ/モヘア
色:ダークブラウン
プライス:¥126,000

[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

SHINANOYA STYLE

Cashmere & Flannel Coordinate

ブラウン系グレンチェックのカシミアジャケットとホワイトフランネルのコーディネートは、30sスタイルを意識。やはり秋冬物に袖を通すと、本格的なお洒落の季節到来を感じる。



Isaia & Arnys Tie New Arrivals



ISAIA DB 6B スーツ
ブラウン グレンブレイド



今年展開しているスーツは、殆どがダブルブレスト
この冬は粋にDBを着こなしては如何でしょうか

サイズ 48,50 ¥273,000



アルニス ネクタイ
セツペイエーゲ 9cm幅
ストライプ、ドット
¥18,900

[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEに戻る](#)

Navy Blazer Coordinate

トラディショナルなブレザースタイルには、B.Dシャツ、ストライプタイ、ボトムスはコットンパンツをコーディネート(タータンチェックやグレイフランネルでも良いが)そしてメタル釦と胸にはエンブレムで完成



Emblem & Blazer Button



エンブレム ¥12,600



ロンドンバッジ&ボタン
COL シルバー、ゴールド
(大6ヶ 小8ヶのセット)
¥25,200

Country Gentlemen Coordinate



英国カントリー調の生地を使ったジャケットはシバルベラ社製。オリーブとワインのストライプタイとオックスフォードのBDシャツ、足元はブラウンスウェードのオックスフォードでより秋冬らしい雰囲気演出。午後からは、久し振りに来店されたお客様とメンズスタイル談議。楽しい時間を過ごしました。



Double Breasted Three Piece Suit

この秋初めて着るダブルのスリーピーススーツは、
好みのグレンチェック柄。
この時期の街の空気や夕方の日差しには、
ブラウン系の色合いがよりしっくりくる気がする。



Valstar Leather Blouson



Mod. Milano Classic
¥105,000

[SHINANOYAトップページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEに戻る](#)

Chalk Flannel Three Piece Suit



今日のコーディネートは1930sを意識したスタイル。
6ボタンのチョークストライプのスーツは勿論だが、ネクタイの柄がその
雰囲気強調している。先日入荷したばかりのペトロニュースのタイは、
コレクションを見ても好みの物が多く、今シーズンお勧めのひとつだ。

Petronius Wool Print Tie



ウール100% ¥14,700



[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEに戻る](#)

Saturday Afternoon Bashamichi Marche

この日は年2回のイベント、馬車道マルシェの最終日。祭日の午後という事もあり色々なお客様にご来店いただき大変賑わいました。皆様のエレガントなスタイルをご紹介します。





SHINANOYAトップ ページへ戻る
SHINANOYA STYLEに戻る

SHINANOYA STYLE

Cashmere Diagonal Jacket



本日はベスト、チーフ、ソックスに暖色系のイエローを使いコーディネート。
タイとシャツは、この雰囲気にはあまり合わせない黒のシルクのニットとピンホール。
たまには意図的に外す事もお洒落を楽しむひとつの要素だと思う。



[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

End of Autumn Coordinate

朝の気温も一桁台になったこの日は、今シーズン初めてマフラーを巻いて出勤。本格的にオーバーコートを着る前のこの時期は、やや厚めのジャケットにベストやマフラーをあしらったスタイルをする事が多い。オーバーコートを着る期が近づくにつれ、小物の出番が増え、コーディネートを楽しむ感覚が増す感じだ。



THE BOW TIE



Price ¥5,775

[SHINANOYAトップページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEに戻る](#)

SHINANOYA STYLE

Kobe Brummell Club in Tokyo

本日は、神戸ブランメル倶楽部で名誉会員になられている方の、健康を祝う会に参加してきました。
紳士服飾業界に携わる方が多くお見えになり、「エレガントな大人の集い」という素敵な雰囲気でした。





[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

Saturday Afternoon

キャメル色のジャケットに、エメラルドグリーンのニットや小物をコーディネート。キャメルという色は、グレイと同様にどんな色でも合わせられる数少ない色のひとつだと思う。合わせる色により、季節などを表現したり、エレガントな感じを出すことは可能だが、ひとつ間違えると野暮ったい雰囲気にもなる。その辺を考えながら、この冬は“キャメル”という色を着こなしてみてはいかがだろうか。



Party Style by Cesare Attolini





[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

SHINANOYA STYLE

The Movies Night

本日は、テラーランドさん主催の映画鑑賞パーティーに参加してきました。今回もオーセンティックなお洒落を楽しむ方達と、映画を中心としたスタイル談議で盛り上がりました。





[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

Green Jacket Coordinate

ジャケット、ニット、タイ、チーフをグリーン系でコーディネート。写真には写っていないが、今日携帯しているのは赤のリーディンググラス。ジャケットの一角を取って合わせてみた。

下段の写真は12/8開催したクリスマスパーティーのバンドの練習風景です。合わせて紹介いたします。





[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

SHINANOYA STYLE

Shinanoya Christmas Party

本日は、エレガントな紳士淑女にお集まり頂き、クリスマスパーティーを開催いたしました。
生の音楽を聴きながら、楽しいひと時をすごしました。皆様の素敵なスタイルをご紹介します。





[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

Brown Color Coordinate

本日はブラウン系の色を中心にしてジャケットスタイルでの出勤。
差し色でジャケットのウィンドウペインと同色のオレンジのマフラーを巻いてみる。
毎年 色を変えながら継続している、オリジナルマフラーは、今年、オレンジ系などを新たに加え展開している
また フェアアイル柄のベストとアーガイルのホーズでブリテッシュな雰囲気演出。



Own Made Cashmere Muffler



Cashmere Muffler
180 × 37cm ¥29,400



[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

Tartan Check Trousers

本日はブレザーにあまり合わせない色合いをコーディネート。
ベストとツイードのタータンチェックのスラックスを中心に組み立て、それに対してシャツとタイチョイス。
以前にも紹介したが、上から下まで隙がなくコーディネートするのも良いが、たまには意識的に”ハズシ”をして、
綺麗な色をポイントで使うのも良いかなと、最近を感じる…。



ARTEMIS Men's Accessory



Gold & Diamonds
Pin Broach etc



[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

Thorn Proof Fabric

2013年の初出勤はヘビーウエイトのツイード3Pスーツ。ソーンプルーフと呼ばれる目の詰まった素材は、最近ではあまり見掛けない雰囲気ビンテージ生地を彷彿とさせる。何年か着込んで柔らかくなってからが、より味わいが出てくる生地だ



Own Made Director's suit



パターンオーダープライス
・ピークドラペル3Pスーツ ¥156,450
・コールスラックス ¥44,100
・ウエストコート ¥39,900
出来上がり約1か月 (税込価格)

Important Item

グレイのスーツにピンクのホーズをコーディネート。昭和20年代
アメリカ進駐軍、黒人の兵隊の印象的な色合わせを思い出す。
当時 ソックスやワイシャツでピンクなどという色を使うのは、
日本人ではまず見ることは無かった。
現在に比べその頃のアメリカ兵は格好良く、憧れの存在だった。
(特に黒人はスカシていた)



Heavy Weight Knit Collection

1/23 ~ 30% ~50% OFF



[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

SHINANOYA STYLE

The Thursday Afternoon

ウインターセール開催中の本日は、大勢のお客様にご来店頂きとても賑やかな一日になりました。
飛び入りでイタリーの生地メーカーのGATTI氏とのツーショット写真も。



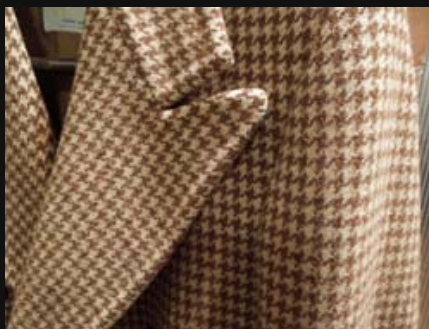


SHINANOYAトップ ページへ戻る
SHINANOYA STYLEに戻る

SHINANOYA STYLE

The Own Made Over Coats

本日も賑やかな一日となり、皆様とスタイル談議を楽しみました。その中で、70年代に英国のメーカーを使って作製したオーバーコートを紹介いたします。L.フェローのイラストの様な千鳥格子柄がエレガントですね。





[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

Brick Color Coordinate



約2年振りに袖を通した軽量仕立てのツイードジャケット。
煉瓦色を使ったガンクラブチェックは英国らしい雰囲気を強く感じる。
モデルはジャケットには珍しいピークドラペルの3パッチポケット。
スラックスはフランネルでは無く、オリーブグリーンのキャバリーツイールでコーディネート。
肌寒い日はまだ続いているが、そろそろ春らしい色合いを纏いたくなって来た感じだ。





[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

SHINANOYA STYLE

Light Gray Fur Felt Hat



本日の帽子は厚手のファーフェルトを使用。全体にはライトグレイに見えるが、若干ベージュがかって、柔らかさのある色合いだ。写真は撮っていないがキャメル色のコートとのコンビネーションで春らしい雰囲気を出している。ネクタイは50年以上前のポピーさんオリジナル。当時はかなり細めのネクタイが主流で7cm前後。今 締めてみるととても新鮮で、新しい物とのコーディネートでも古さを感じない。





[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEに戻る](#)

Spring Color Coordinate



グレイフランネルのスーツに奇麗な色のネクタイをコーディネート。ソックスも、タイの色を拾ってイエローを合わせてみた。久しぶりに着用したG.アロイジオのスーツは、丁寧なつくりとバランスの良さを再確認した。日本ではカールフロデンベルグのボックスカーフと言えばダークブラウンかブラックのイメージだが、英国でオーダーしたリチップはオレンジがかった茶色。見た目同様 磨いている時も革の良さを感じる一足だ。





[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

Favorite Shoes Coordinate



本日は、所有している靴の中でお気に入りの一足を紹介します。特にレースとトーキヤップとのバランス、アーチ部分の釣り込み等、1950年代のアメリカ靴ならではのフォルムは、自分の中での靴の原点です。お客様が履かれている靴は20年以上前のS. LATTANZI ノルベジェーゼ。その頃の物を改めて見ると、細かい部分まで丁寧に仕上げられてあり、とても素晴らしい出来映えですね。



～お知らせ～

馬車道店は毎週月曜日休業致しておりますが、
元町チャージングセール開催に伴い、2/24(日)、26(火)の両日も休業させていただきます。

Cesare Attolini New Arrival



Grey Sharkskin Suit ¥462,000



Gabardine Suit ¥462,000

[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEに戻る](#)

Chesterfield Coat Coordinate

本日は、久しぶりに着用したミッドナイトブルーのオーバーコート。黒のボウラーハットにグレイスウェードのグラブ、ステッキはシルパーハンドルドレスケインでコーディネート。最近、短い着丈のコートが流行の様だが、チェスターフィールドの様なドレスシーナ物は、やはり膝が隠れるくらいの長さが良いバランスだ。



Gray & Red Coordinate

モノトーンに赤系を差し色としたコーディネート。靴もマホガニーにブラックの靴墨を入れてアンティークな雰囲気を出してみた。ご紹介の「一流の男の勝てる服 二流の男の負ける服」は、日本初のパーソナルスタイリスト 政近準子さんが、これまでの経験や、女性ならではのナチュラルなスタンスで書かれた本です。自分のスタイルを探しているビジネスマンや、パートナーを素敵にしたいと思っている女性に、是非 一読いただきたい一冊です。129頁に私のコメントや、巻末のスペシャルサンクスに信濃屋も掲載されています。



The 30s Chicago Coordinate

1930年代のアメリカ シカゴのギャングスターを彷彿とさせるオーバーコートは、ダークグレイのカシミアに襟には茶色の毛皮(ヌートリア)を施し、帽子もベージュがかかったライトグレイの厚手のファーフェルトで、ヴィンテージ感のあるコーディネート。またモノクロの写真も、より その雰囲気醸し出している。ジャケット、ボトムス、ニットは、ベージュとライトグレイの明る目の色合いで春の訪れを表現してみた。



Spring Color & Fabric

春を通り越し、一気に初夏のような気温になったこの日は、久しぶりにギャバジンのスーツに袖を通してみた。
靴もイエロー系のグレインレザーを合わせ、秋冬生地とは違ったコーディネートを意識。
新着のご紹介は、茶系のサマーカシミアのジャケットと、紺ではなくやや明る目のブルーのブレザーです。



Cesare Attolini Jacket & Blazer



Right: Blue Blazer
100% Wool Serge
44~50Size ¥346,500
Left: Brown Glen Plaid
93% Cashmere 7% Silk
46, 50Size ¥420,000



[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

SHINANOYA STYLE

Dress & Country Coordinate

3/7と14の両日は横浜を離れ東京へ出かけました。7日はドレッシーなスタイルで雑誌メンズEX 20周年の取材と撮影。14日はカントリーな雰囲気のあるツイードスーツで、イラストレーター早乙女道春氏の作品展にお邪魔しました。メンズスタイルや昔の横浜の話等で盛り上がり、楽しい時間を過ごしました。





[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

Carlo Barbera Fabrics

本日の写真は、カルロバルベラの生地を使ったスーツを紹介いたします。お客様が着用している物は1970年代にシダ社で製作した品物。私も当時 同じ物を所有していましたが、色合いもさる事ながら上質な糸をしっかりと織っており最近の生地では見られない風合いです。軽さと柔らかさを重視した最近のものとはひと味違いますね。





[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

Monotone Coordinate

全体の色をブラック、グレイ、ホワイトのモノトーンを中心にコーディネート。シャツ、ソックス、チーフに春らしさが出るピンクを挿し色として合わせてみた。ウエイトのある生地のスーツの場合、スリッポンではなくレースアップの靴を履くことが殆どだが、軽さを出す為 今日ではあえてタッセルで…。



Felt Braces

Size: Medium
Col: 7Colors
Price: ¥18,900



[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEへ戻る](#)

SHINANOYA STYLE

Light Weight Flannel Suit

毎年この時期は日によって温度差が激しく、朝 着るものを選ぶ際には考えさせられることが多い。着用のスーツはウーステッド
フランネルのスリーピースで、ウエイトも軽く合い着として最適の素材だ。

そろそろシャークスキンやギャバジン、サマーカシミアを使ったジャケットなどが着たくなる季節の到来かな…。

また 本日は新聞社の取材があり、クールビズのノーネクタイスタイルに対しての意見を求められました。

結論は言わずと知れたことで、ネクタイの前で写真撮影。





[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEに戻る](#)

SHINANOYA STYLE

English & Italian Leather Collection

本日は、ここ何日かでご来店頂いたお客様とレザーグッズの写真を紹介します。
ラタンツィの靴とコーディネートされたアテッシュケースはスウェインアドニー。
丁寧に使用され、ある程度時間の経ったプライドルレザーは何とも言えない革の良さが出ていました。
またコードバンを使用したブローグは、70年代チャーチ社にOEMで作製したモデル“HENRY”。
ラストNo.149とダブステールの踵は、一般的に日本に流通している物とひと味違いました。





[SHINANOYAトップ ページへ戻る](#)
[SHINANOYA STYLEに戻る](#)